

令和7年度予算確保へ

北海道商工会議所連合会 中央要望を実施



道東道延伸の必要性を訴える栗林会頭

北海道商工会議所連合会（道商連）では、11月21日（木）からの2日間、北海道経済が抱える課題や中小・小規模事業者の経営環境の改善を図るため令和7年度の予算を確保するよう中央要望を行った。

当日は若田圭剛道商連会頭のほか、栗林定正道商連会頭（道商連副会頭）を含む道内の会頭ら17人が参加



牧田会長（右）に要請書を手渡す福田委員長

当委員会は、中小企業・小規模事業者の経営改善を図るために活動しており、資金需要の高まる年末に向け、毎年この時期に市内の金融機関に対して融資の円滑化や社会情勢に合わせた支援を要請している。

当地域の中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、社会経済活動の正常化により人の動きが活発化してきた一方で、人手不足や円安、物価高騰に加えてコロナ関連融資の返済などの要因が重なり、先行きは不透明な状況が続いている。

そうした現状を踏まえ今回の要請では、福田委員長

当所中小企業委員会（福田紀幸委員長）は4日（水）、市内金融機関や信用保証協会の12か所に対して栗林定正会頭と福田委員長の連名による要請書を手渡し、中小企業・小規模事業者に対する円滑な融資や、事業継続のための長期的な金融支援を求めた。

中小企業委員会 金融機関などに要請

企業経営の安定化へ

釧路商工会議所報

第1375号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41-4141
編集兼発行人 川村 修一
印刷 釧路新聞社

し、国土交通省や財務省、経済産業省に対して全道42商工会議所会頭連名の要望書を提出した。

道内の中小・小規模事業者は長引く円安や物価・エネルギー価格の高騰、人手不足により厳しい状況が続いている。

今回は、事業者の経営環境改善に向けた負担軽減策の拡充や経済対策の実行、中小企業の「稼ぐ力」を後押しする財政政策支援、物流や自然災害に備えたインフラ整備に関する予算の確保を強く要請した。

また、22日に行われた自民党北海道支部連合会との懇談において栗林会頭は、道東道「阿寒IC」釧路西IC間」の開通に「釧路は日本の食料安全保障を

をはじめ、池田三副委員長、米本富夫副委員長らが市内12の金融機関にて要請書を手渡し、事業者の資金繰りに重大な支障が生じないよう個々の実情や資金需要に応じた柔軟かつ円滑な金融の取り扱い、セーフティーネット保証の活用や借換えなど事業継続のための長期的な金融支援を求めた。

そのうち、北洋銀行釧路中央支店では、釧路金融協会の牧田知也会長（同行支店長）へ福田委員長から「人手不足や円安、物価高騰などに加えて、コロナ関連融資の返済が経営に大きな影響を与えているなか、新規の運転・設備資金の確保を迫られている」と中小企業・小規模事業者の現状を伝え「事業継続には金融機関の協力が欠かせない。この

を、米本富夫副委員長らが市内12の金融機関にて要請書を手渡し、事業者の資金繰りに重大な支障が生じないよう個々の実情や資金需要に応じた柔軟かつ円滑な金融の取り扱い、セーフティーネット保証の活用や借換えなど事業継続のための長期的な金融支援を求めた。

守る重要な道である」とともに自然災害発生時には住民の命をつなぐ道にもなる」となる支援を求めた。

その必要性を訴え、根拠方面への延伸に向けたさらなる支援を求めた。

次年度役員を選任

YEG臨時総会



令和6年度第3回臨時

役員の名前を読み上げる尾越次年度会長

当所青年部（YEG・阿部将和会長）は11月19日（火）に市内ホテルで臨時総会を開催し、令和7年度役員32人を選任した。

次年度会長を務める尾越亮介氏は、次年度は改革と挑戦をテーマに組織力の向上を図っていく。次世代に誇れる活気に満ちた釧路YEGを目指し活動していきたい」とメンバーへ協力を呼び掛けた。

次年度役員は次の通り（敬称略・年齢順）▼副会長 工藤生博、栗林周次、

約8,000㎡の巨大ウィンターアクティビティーパーク

くしろウィンターパーク2025

KUSHIRO WINTER PARK 2025

2025. 1/18(土)~2/9(日)

の金・土・日

時間 [金] 17:00~20:00
[土日] 15:00~20:00
場所 釧路市幸町(釧路市観光国際交流センター前庭)

1/17(金)まで

スケート滑走前売券 販売中!

通常価格	販売価格
大人 1,800円	⇒ 800円
中・高校生 1,400円	⇒ 600円
小学生以下 1,200円	⇒ 500円

= 販売場所 =
ウインドヒルくしろスーパーアリーナ
釧路市観光国際交流センター
釧路商工会議所
プロフォーモンス
ローンチケット(Lコード:12726)

会場は入場無料!!

レンタルスケート 500円/1日
アイススライダー 500円/3回
スケート靴は持ち込み可能です。
滑走の際は帽子・手袋が必要です。

滑走料

通常料金	釧路管内在住の方 じもと割
大人 1,800円	900円
中・高校生 1,400円	700円
小学生以下 1,200円	600円

「お問合せ先」
くしろウィンターパーク実行委員会
(ウインドヒルくしろスーパーアリーナ内)
0154-38-9800

詳しくはHPへ

トの取り組みなどを紹介。

釧路開発建設部の坂憲浩部長は、道路網の整備状況について歴史や政策を交えて解説したほか、釧路北見間のパーキングを利用した中継輸送の社会実験など、課題解決へ向けた動きを説明した。

続いて、三星運輸(株) 幌町の中山寿一代表取締役社長が運輸事業者の視点から釧路港の利便性について講演。オホーツク地域と道内各港との陸送距離を比較し「2024年問題や運転手不足で厳しい状況の中、日帰り運行が可能な釧路港は重要な港湾」と述べた。

一方で、釧路までの道路はカーブや鹿の出現が多く、運転手は強い緊張の中で運転している現状を訴え「釧路港の活用を広げるためには安全に走行できる道路網の整備が必要」と強調



120人を超える荷主や運輸事業者らが参加したポートセミナー

最後に、三ツ輪運輸(株) 航路の齊藤至課長より釧路港のコンテナ定期航路の概況を紹介。釧路港を利用することで陸送距離の短縮や輸出コストの削減につながるとアピールした。

9日(日)に実施します。

第2333回決算検定試験を令和7年2月9日(日)に実施します。

受験料は1級28000円、2級20000円、3級18000円(税込)で、受験申し込みは明日から1月9日(木)まで当所窓口または現金書留にて受け付けます。

詳細・お問い合わせは、当所HPまたは振興課0154(41) 4143へ。

今だからこそ知っておきたい、リスクへの備え! ~BCP策定への入門編~

事業継続力強化計画 作成セミナー

「対策の差」が「影響の差」

自然災害や感染症など不測の事態が頻発する昨今、「事業継続力強化計画」を作成することは、従業員の安全確保と事業を継続していくための重要な取り組みとされています。

本セミナーでは、中小・小規模事業者でも取り組みやすい、事業継続力強化計画の基本について分かりやすく解説します。

【日時】2025年1月15日(水)13:30~15:30

【会場】道東経済センタービル 3階 研修室
(釧路市大町1-1-1)

【定員】20名(先着順)

【講師】株式会社経営東京 代表取締役 千本 隆司 氏

【主な講座内容】

- ・事業継続力強化計画の概要と認定企業のメリット
- ・事例にみる過去の災害の実態
- ・自分たちの周りでどのような災害が起こるか考えてみよう
- ・災害への事前対策事例
- ・災害に向けて必要な準備は何だろう

詳しくは、当所ホームページをご覧ください
(WEB申込みも可能です)

【お問合せ先】
当所地域振興部 0154-41-4143

小規模事業者の皆さまへ
マル経資金のご案内
当資金は、小規模事業者の経営改善に必要な資金を商工会議所の推薦により日本政策金融公庫が無担保・無保証人、低金利で融資する制度です。

融資限度額は2000万円(2日現在利率1.65%)で、返済期間(うち据置期間は運転資金7年以内(1年以内)、設備資金10年以内(2年以内))。

詳しい融資条件は、当所地域振興部0154(41) 4143までお問い合わせください。

釧路商工会議所 年末年始 休業期間のお知らせ

令和6年12月28日(土)~令和7年1月5日(日)

年内の営業は、12月27日(金)午後5時25分で終了し、年始は明年1月6日(月)午前9時より通常通り営業いたします。経営に関するご相談がございましたら、お早めにお問い合わせいたします。

なお、月末に発行しております「釧路商工会議所報」につきましては、12月27日(金)の釧路新聞に掲載いたします。

【お問合せ先】
経営相談について ⇒ 地域振興部 0154-41-4143
その他業務について ⇒ 総務部 0154-41-4141

決算検定申込み受け付け

明日から来月9日まで

年末調整

準備はお済みですか?

本年は、定額減税に対応した年調減税事務が必要です!

国税庁ホームページ(右記QR)にて、年末調整の手順や定額減税の詳細などを掲載しています